

各議員のQRコードから一般質問の録画中継をご覧いただけます。

# 9月定例会 一般質問

文責はいずれも本人です。

●ガソリン等の燃油代が高騰対策支援について  
●インバウンド対応について  
●平戸市民が平等に地域格差無く、学ぶために！

井元 宏三（大地の会）



●ガソリン等の燃油代が高騰しているが、今後の電気代、燃油高騰対策支援について、どのように考えているのか。  
●ガソリン等の燃油代が高騰しているが、今後の電気代、燃油高騰対策支援について、どのように考えているのか。  
●ガソリン等の燃油代が高騰しているが、今後の電気代、燃油高騰対策支援について、どのように考えているのか。

●市内店舗では言葉の関係でインバウンド対応に苦慮している店舗がある  
●市内店舗では言葉の関係でインバウンド対応に苦慮している店舗がある  
●市内店舗では言葉の関係でインバウンド対応に苦慮している店舗がある

文化観光商工部長 翻訳機等の機器導入について

文化観光商工部長 翻訳機等の機器導入について、各店舗での利用頻度やサービスレベル、導入方法などさまざまなあり、サービスの種類によっては、少額の費用負担で導入することも可能

## 行政視察参加者 産業建設文教委員会

- 委員長 井元 宏三
- 副委員長 吉福 弘実
- 委員 綾香 良浩 池田 稔巳 大村 謙吾
- 委員 近藤 芳人 辻 賢治 松尾 実
- 委員 松口 茂生

## 行政視察報告 (産業建設文教委員会)

愛媛県大洲市、熊本県宇城市において行政視察を行いました。  
【視察実施日】 7月20日(大洲市) 21日(宇城市)  
詳細はQRコードから



①歴史・文化財を活かした観光振興について  
— 愛媛県大洲市

大洲市では、市が資本金を投じ設立した官製法人である地域DMO「一般社団法人キタマネジメント」を核に、古くからの町屋を改修した分散型ホテルが展開されている。歴史的資源を活用した街並みの景観保全と、官民金連携での持続可能なまちづくりで世界的に評価されている取り組みについて研修を行った。



②無駄にしないイノシシの活用について(循環型サステナブルモデル)  
— 熊本県宇城市

「災害から地域を守る消防団のように、自分たちで地域と畑を守る活動」を合言葉にイノシシ被害防止の取り組みを始めたことから起業した「株式会社イノP」を視察し、効果的な鳥獣被害防止対策や、捕獲したイノシシの価値創出と地域への還元により、農村の課題解決につなげている先進的な取り組みについて研修を行った。

## 政務活動報告

会派名	研修者	研修日・研修地	研修・調査内容
大地の会	井元 宏三 山田 能新	7月4日～6日 ①泊いゆまち(沖縄県那覇市)	①那覇市の水産業支援について
新波クラブ	近藤 芳人 神田 全記 吉福 弘実 針尾 直美 大村 謙吾 綾香 良浩 山内 貴史	②(1) 発達支援センターぎんばるの海(2) KINサンライズビーチ海浜公園(沖縄県国頭郡金武町) ③那覇市議会(沖縄県那覇市)	②(1) 療育にマリプログラムを取り入れた通所支援事業所で、海辺の散策をはじめ、サップやカヌー、釣り等自然と対した活動を提供している施設の視察。 (2) 沖縄県内最大級800mのロングビーチでの遊泳や、バーベキュー、マリンスポーツで地域の活性化を図る事業の視察。 ③議会改革について
平戸市民クラブ	竹山 俊郎 吉住 威三美 松尾 実 松口 茂生	7月5日～8日 ①北海道美瑛町役場 美瑛町活性化交流施設「bi, yell(ビ・エール)」町民プール丘の町わいわいプール(北海道美瑛町)	①美瑛町のゼロカーボンへの取り組みと木質バイオマス事業(再生可能エネルギー)がもたらす、地域活性化の効果を調査する。
政和会	辻 賢治 山内 政夫 池田 稔巳 吉住 龍三	②榊鈴木商会 小牧プラ・ファクトリー(北海道苫小牧市) ③農林水産省 検査センター(北海道厚岸郡厚真町)	②漁網の処分について苦慮する現状をSDGsの取り組みで再生するしくみ、取り組みが本市でも可能か調査する。 ③有害鳥獣の捕獲後の処分(負担軽減)を有効にできる方法について調査する。

政務活動とは、市政や市政と関係性がある事柄に関する調査・研究、その他活動に資するために必要な会派活動および議員活動のことです。平戸市では、この政務活動にかかる経費の一部として、会派に対し、その所属議員数に応じて1人あたり月額1万円の政務活動費が交付されています。  
※すべての報告は、議会事務局で閲覧できます。

●統括監の抱負と任されたテーマなどの取り組みの取組むか  
●消防団組織の今後について  
●交通船職員の見直し改善について

松尾 実(平戸市民クラブ)



●本年4月より新たに統括監が設置されたが、任された4つのテーマ(医師確保対策等医療体制関係、カーボンニュートラル推進体制関係、離島救急搬送体制関係、DX推進体制関係)についての抱負は。  
●本年4月より新たに統括監が設置されたが、任された4つのテーマ(医師確保対策等医療体制関係、カーボンニュートラル推進体制関係、離島救急搬送体制関係、DX推進体制関係)についての抱負は。

●消防団員が定数割れの中で、消防団組織の活動の充実を図る上でも組織改編は必要ではないか。  
●消防団員が定数割れの中で、消防団組織の活動の充実を図る上でも組織改編は必要ではないか。

●消防長 1000人を割る団員の状況の中、今後検討する必要があると考えられている。しかし各地区それぞれに状況が違うので、地区毎の協議を行い、地域の実情に沿った形で考えていく必要  
●消防長 1000人を割る団員の状況の中、今後検討する必要があると考えられている。しかし各地区それぞれに状況が違うので、地区毎の協議を行い、地域の実情に沿った形で考えていく必要

●6月議会で質問した交通船の進捗状況はどのようになっているのか。  
●6月議会で質問した交通船の進捗状況はどのようになっているのか。

総務部長 交通船職員に限らず、離島の支所等に配属されている職員も含め、島内に公舎を確保するなど居住環境の改善について現在検討を行っている。

交通船職員については、今回、航海手当を新設した。(1人あたり月1万5000円 15日勤務の場合)